

## 編集だより

「農業の多面的機能」という言葉が、OECDやFAOといった国際機関で取り上げられるようになったのは1990年代後半からでしょうか。日本では1999年に制定された食料・農業・農村基本法の中で、基本理念のひとつとして農業の多面的機能の発揮が明示されました。2014年には農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律が制定され、多面的機能の発揮を促進する活動への直接支払制度の仕組みが整いました。多面的機能という言葉が認知されるようになって四半世紀が過ぎ、農業生産活動はもちろんのこと、農村振興のための人々のさまざまな活動そのものも多面的機能の維持になくてはならないものとなっています。

今回の小特集では、地域資源を活かした産業振興、農福連携や農泊の推進、次代への承継を見据えた人材の確保な

ど、多面的機能維持へのさまざまな取組みを募集いたしました。

残念ながら、3篇のみの掲載となってしまいました。それでも、特産物を生かした地域振興、農村ツーリズム開発、ITCを使った地域の情報を次世代へつなげる活動と多様な多面的機能維持への取組み事例をご報告いただくことができました。

本小特集の報告が、今後の多面的機能維持の活動のための参考となることを願っております。最後に、本号に執筆していただいた筆者の皆様および編集にご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。

(全国農村振興技術連盟 渡邊和真)

## 学会誌企画・編集委員会

(2025年8月25日現在)

委員長 弓削こずえ

学会誌担当理事 堀野治彦 白谷栄作 吉田修一郎 大西絢子 濱本昌一郎 藤崎浩幸 長坂貞郎  
松野裕 大上博基 山岡賢

委員等 植原希恵\* 加古師幸 加藤泰裕\* 川名太 神崎恵三 小林勤 齋藤邦人  
坂田賢 櫻河隆之 島本由麻 白旗克志 瑞慶村知佳 清野修 田中邦彦  
團晴行 辻本久美子 富森淳 豊田裕道 中島直久 中津熊真幸\* 服部俊宏  
松島文也 宮津進 渡邊和真 渡辺樹也 笠原太一\*\* 柴野一真\*\*

\*技術情報提供・指導 \*\*学生委員

専門委員 宗岡寿美(北海道) 野口俊行(北海道) 山田昌臣(北海道) 佐藤善文(北海道) 小杉重順(北海道)  
柏木淳一(北海道) 土谷貴宏(北海道) 野本健(北海道) 藤崎浩幸(東北) 今野豪(東北)  
今泰浩(東北) 中村愛彦(東北) 猪股秀匡(東北) 小嶋幸喜(東北) 杉山裕秀(東北)  
對馬宏之(東北) 上條剛(関東) 大塚秀樹(関東) 野澤宗彦(関東) 村上貴之(関東)  
辻村滋(関東) 遠藤誠也(関東) 篠原源(関東) 一ノ瀬千玄(関東) 遠藤竜政(関東)  
細野英彦(関東) 河野賢(関東) 渡部恵司(関東) 中桐貴生(京都) 山口友幸(京都)  
森田昇(京都) 橋本博幸(京都) 荒木亘(京都) 國分義幸(京都) 高橋威光(京都)  
砂村隆志(京都) 和田英治(京都) 足立栄樹(京都) 伊藤知昭(京都) 鷗沢和弘(京都)  
今中豊(京都) 石田芳則(京都) 谷垣和彦(京都) 外菌俊夫(京都) 箕澤正夫(京都)  
佐藤嘉展(中国四国) 眞鍋直子(中国四国) 足立誠(中国四国) 傍島裕人(中国四国) 飯塚知治(中国四国)  
平谷壽崇(中国四国) 佃照久(中国四国) 松平和也(中国四国) 中原幹起(中国四国) 白坂浩二(中国四国)  
大利尚(中国四国) 矢野均(中国四国) 中村真也(九州沖縄) 安武秀一(九州沖縄) 仲田雅輝(九州沖縄)  
山崎一徳(九州沖縄) 江口洋久(九州沖縄) 吉田好広(九州沖縄) 永田稔(九州沖縄) 森迫光晴(九州沖縄)  
戸高久吉(九州沖縄) 新川浩一(九州沖縄) 仲地克洋(九州沖縄)

農業農村工学会誌 第93巻 第9号 [通巻886号] 定価1,226円(税込)

2025年8月25日印刷  
2025年9月1日発行

編集兼発行者 公益社団法人 農業農村工学会  
〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4 農業土木会館内

郵便振替 00160-8-47993

TEL: 03-3436-3418 (代表) FAX: 03-3435-8494

E-mail: suido@jsidre.or.jp https://www.jsidre.or.jp/

年会費: 正会員 9,600円,  
(60~65歳) 7,200円  
(66歳以上) 4,800円  
学生会員 院生 5,500円  
学部生 2,500円

印刷所 三松堂株式会社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-2-1

本誌広告一手取扱い「有限会社サンタナアートワークス」東京都中央区日本橋人形町2-21-5 TEL: 03-3664-0118